



保健室便り

警戒解除 通天閣緑点灯

感染拡大が懸念された大型連休明け以降も感染者の増加は明らかではなく、病床使用率も横ばいであることから警戒の黄色信号が解除されました。

No.124 2022年5月23日

桃山学院大学 保健室

★大阪府感染予防要請変更点

会食について**ゴールドステッカーのあるお店**に限り、「同じテーブル4人以内」「2時間程度の利用」は解除されます。ただし、本学関係者の皆様は、引き続き同一テーブル4人以内2時間程度の飲食を継続して遵守下さいますようお願いいたします。また、会話をするときはマスクを着用し、大きな声を出して騒がないようにご留意ください。

マスクは、不織布のマスクをお勧めします。

感染予防の基本

- 30秒以上かけて丁寧に手を洗う習慣を身につける。
- 手洗いしていない手で口元、鼻、目等の粘膜を触らない。
- 部屋の換気を常に実施しましょう。
- マスクを正しく着用する。
- 大きな声で騒がないようにしましょう。
- 3密対策を実行する。
- 会食時はマスク会食を徹底する
- 重症化リスクが高い高齢者と接する方は、感染リスクが高い場所への外出・移動は避けて感染防止に注意してください。
- バランスの良い食事と睡眠をとり、疲れを翌日まで残さない。



換気



密集回避



密接回避

サル痘(monkeypox)について

欧米を中心にWHOは5/21時点で92名の感染者が報告されたことを明らかにしました。「サル痘」は主にアフリカでみられるウイルス性の感染症ですが、アフリカへの渡航歴がない人からも感染者が報告されています。現在感染している人は20歳代から40歳代の男性です。

- 症状:5日から21日の潜伏期間を経て、発熱、頭痛、リンパ節の腫脹等で発症し、水痘が全身に広がります。口腔内、眼、生殖器にも出現します。水痘ができてから膿疱化し10日程度でかさぶたになり、4週間程度で治癒します。致死率は0~11%、先進国では死亡例は報告されていません。
- 感染経路:サル痘に感染したヒトの飛沫を浴びる。感染したヒトの体液、水痘部分に接触する等、同居しているような濃厚な接触が考えられます。
- 治療方法:国内で承認された薬はありません。
- ワクチン:天然痘のワクチンは有効ですが、国内では1976年以降「痘そうワクチン」の接種は行われていません。

